

Concert Series  
珠玉のリサイタル&室内楽



仲道郁代 © Kiyotake Saito 戸澤采紀 © JUNICHIRO MATSUO

# 仲道郁代 ベートーヴェン “ピアノ室内楽” 全曲演奏会 Vol.5

人気、実力ともに日本を代表するピアノ奏者・仲道郁代が長年温めてきた「ベートーヴェン“ピアノ室内楽”プロジェクト」。

2027年のベートーヴェン没後200年を軸に、ピアノ室内楽を年代順に取り上げ、国内外で活躍する奏者と共に取り組む本プロジェクト、Vol.5では、最年少で日本音楽コンクールを制したバイオリニスト・戸澤采紀と、ミュンヘン国際音楽コンクールチェロ部門において日本人として初めて優勝したチェリスト・佐藤晴真と共に、ベートーヴェン音楽学者の第一人者である平野昭の監修のもと、ベートーヴェンの魅力に迫ります。

室内楽で辿るベートーヴェンの軌跡を、響き豊かなヤマハホールでぜひご堪能ください。

仲道郁代(ピアノ)

戸澤采紀(バイオリン)

佐藤晴真(チェロ)

平野 昭(音楽学者)

L.v.ベートーヴェン／

ピアノ三重奏曲 第10番 変ホ長調 「創作主題による14の変奏曲」 Op.44

ピアノ三重奏曲 第11番 ト長調 「仕立て屋カカドゥ」の主題による10の変奏曲とロンド Op.121a

ロマンス 第1番 ト長調 Op.40 [仲道、戸澤]

ロマンス 第2番 ヘ長調 Op.50 [仲道、戸澤]

三重奏曲 変ホ長調 Op.38

2024/ **12/14** (土) 15:00開演(14:30開場)

**ヤマハホール** 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

2024/6/29(土) 前売開始 チケット料金(全席指定) 6,000円

チケット取扱い チケットぴあ <https://pia.jp/t/> [Pコード:274-617]

ヤマハ銀座店インフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

主催/ヤマハ株式会社

※都合により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

※チケット料金には消費税が含まれております。

お問合せ ヤマハ銀座店インフォメーション 03-3572-3171 (11:00~18:30/火曜定休・但し臨時休業有) ※お電話でのチケットのご予約は承っておりません。



# 仲道郁代

## ベートーヴェン “ピアノ室内楽”全曲演奏会 Vol.5



©Taku Miyamoto

### 仲道郁代 Ikuyo Nakamichi (ピアノ)

桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。

仲道はこれまで、6度にわたるベートーヴェン全曲チクルスを実施してきた。

とりわけ2002年から2006年にかけて行われた『諸井誠&仲道郁代 ベートーヴェン全32曲のピアノ・ソナタを語り、聴く会』は、仲道のベートーヴェン演奏を広く印象付けるものとなった。仲道は自身の音楽の核にはつねにベートーヴェンがあると語っているが、現在最も力を入れて取り組む「The Road to 2027リサイタル・シリーズ」の[春のシリーズ]においても、ベートーヴェンを軸に自身の演奏哲学を体系的に示した10年にわたるプログラムを組み上げている。

また横浜みなとみらいホール(2020年~2027年)、京都コンサートホール(2022年~2028年)でのソナタの全曲演奏会も並行して行われているほか、ヤマハホールにてピアノを含む室内楽全曲を網羅する「仲道郁代 ベートーヴェン“ピアノ室内楽”全曲演奏会」も展開している。

近年はオリジナル楽器での研究の成果も際立っており、新しいベートーヴェン像が打ち出されていることも特筆すべきことである。録音ではソニー・ミュージックレーベルズより、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲をリリース。このうち『最後の三大ソナタ第30番・第31番・第32番』はレコード・アカデミー賞を受賞した。さらにパーヴォ・ヤルヴィ指揮、ドイツ・カンマーフィルハーモニー・ブレーメンによるピアノ協奏曲全曲もリリースしている。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。令和3年度文化庁長官表彰、ならびに文化庁芸術祭「大賞」を受賞。

オフィシャル・ホームページ <https://www.ikuyo-nakamichi.com/>



©JUNICHIRO MATSUO

### 戸澤采紀 Saki Tozawa (バイオリン)

第85回日本音楽コンクール最年少優勝、ティポール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール第2位(最高位)、ポセール財団コンクール優勝、ペーター・ローネフェルト賞コンクール優勝、インディアナポリス国際ヴァイオリンコンクールセミファイナリスト等、数々の国際コンクールで優勝・入賞。これまでローザンヌ室内管、リュベック・フィル、N響、読響、都響、東京フィル、東京シティ・フィル、日本フィル、神奈川フィル、群響、岡山フィル等、国内外のオーケストラと多数共演。デビューCD『戸澤采紀IN CONCERT』は、レコード芸術誌にて特選盤を受賞。ヴァイオリンを玉井菜採、ジュエール・ブーレ、保井嶺子、ドンスク・カン、堀正文、ダニエル・ゼベックの各氏に、室内楽を原田幸一郎氏に師事。クフモ室内音楽祭オレグ・カガンメモリアルファンダスカラシップ、第33回青山音楽新人賞、第33回出光音楽賞を受賞。使用楽器は、文京楽器協力のもとBeare's International Violin Society貸与のMatteo Goffriller。



### 佐藤晴真 Haruma Sato (チェロ)

実力・人気を兼ね備えた若い世代を代表するチェリスト。2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。2018年にはルトスワフスキ国際チェロ・コンクール第1位および特別賞受賞。ほかにも日本音楽コンクール第1位および徳永賞・黒柳賞など受賞多数。バイエルン放送交響楽団をはじめ国内外の主要オーケストラと共演しており、リサイタル、室内楽でも好評を博している。テレビ、ラジオにもたびたび出演。2020年11月、名門ドイツ・グラモフォンよりデビューアルバムとなる『The Senses ~ブラームス作品集~』をリリースし、第13回CDショップ大賞2021クラシック賞を受賞。2023年には、待望の3rdアルバム『歌の翼に~メンデルスゾーン作品集』をリリース。第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第30回出光音楽賞、第32回日本製鉄音楽賞受賞。21年度文化庁長官表彰。江副記念リクルート財団第52回奨学生。使用楽器は宗次コレクション貸与のE.ロッカ1903年。



## ヤマハホール

YAMAHA HALL

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-9-14  
03-3572-3139(10:00~18:00/平日のみ)

<https://retailing.jp.yamaha.com/shop/ginza/hall>

- 東京メトロ銀座線/丸の内線/日比谷線  
「銀座」駅A3出口より徒歩4分
- 都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
- JR線「新橋」駅より徒歩7分

ヤマハホール公式 Facebookページ  
<https://www.facebook.com/yamahahall>



「いいね!」ボタンの  
クリックをお願いします。



 **YAMAHA**  
Make Waves